

理念

取組の基本方針

施策

取組候補（案）

資料4

継承・構築・共創

基幹的公共交通

1. 基幹的な役割を果たす
公共交通の利便性の維持・向上

1 鉄道の利便性の維持・向上

- (1) 松戸駅の利便性向上
- (2) ホームドアの設置

- (3) 新たな駅や路線の可能性の検討

2 路線バスの利便性の維持・向上

- (1) 運行路線の定時性・速達性の向上
- (2) バス路線の再編

- (3) バス待ち空間の魅力向上
- (4) 環境に配慮した車両の導入

多様な移動サービス

2. 多様なニーズに対応する
移動サービスの形成

1 タクシーの利用環境整備

- (1) タクシー乗り場の新設
- (2) タクシーの利用環境の整備

- (3) 環境に配慮した車両の導入

2 地域の実情に即した移動手段の導入検討

- (1) コミュニティバスの維持・改善
- (2) モード導入の新たな手引き策定
- (3) 個別のニーズに対応する地域内移動手段の検討

- (4) シェアモビリティの利活用
- (5) 自動運転車両の導入検討

分担・連携

3. 基幹的公共交通と多様な交通機関
との役割分担・連携

1 移動手段ごとの役割の明確化

- (1) あり方の検討
- (2) 分担・連携

2 交通結節点の機能強化

- (1) 駅前広場の整備・改良
- (2) 駐輪場の利便性向上

- (3) モビリティハブの形成
- (4) 乗り継ぎのしやすさの向上

まちの整備

4. 安心・安全で快適に移動できる
まちの整備

1 鉄道駅周辺の魅力向上

- (1) 松戸駅周辺の魅力向上
- (2) 新松戸駅周辺地域の魅力向上
- (3) 市街地再開発事業等による北小金駅周辺の整備

- (4) 八柱駅周辺の整備
- (5) 常盤平団地の再整備

2 公共交通の利用につながるインフラ整備

- (1) 安心・安全な歩行環境の整備
- (2) 自転車の利用環境の促進

- (3) 道路渋滞の解消

啓発・情報発信

5. 市民や利用者の関心を高め、
理解を深める啓発・情報発信

1 情報発信力の強化

- (1) 公共交通を使いやすくなる情報提供の推進
- (2) 移動に関する支援・補助・サービス等の情報発信

2 モビリティ・マネジメントの実施

- (1) 市民の意識啓発の推進
- (2) 心のバリアフリーの推進
- (3) 市民の利用体験機会の創出

仕組みづくり

6. 多様な主体が横断的に連携・協働し、
効果的に力を発揮できる仕組みづくり

1 関係者間の協力・連携の枠組みづくり

- (1) 多様な関係者との協議の場の設置
- (2) 近隣自治体との連携・協議
- (3) 災害時の連携体制の構築

2 共創によるより良いサービスの実現

- (1) 交通を中心とした生活基盤の検討
- (2) 乗務員不足への対応